令和4年度第2回伊勢志摩地域高等学校活性化推進協議会 事項書

令和4年7月5日(火)19:00~21:00

室

三重県(1 あいさつ	尹勢庁舎	401 会議領
2 報告事項		
(1) 令和4年度第1回伊勢志摩地域高等学校活性化推進協議会の概		で
(2) その他		
3 協議事項		
(1) 伊勢志摩地域の県立高等学校のあり方について【資料2~5】		
(2) その他		

4 連絡事項

第2回協議会において協議していただきたい論点

これからの伊勢志摩地域の県立高等学校の学びと配置のあり方について

【論点】

令和3年度に生まれた子どもたちが中学校を卒業する15年先までの中学校卒業者の減少の状況等をふまえると、伊勢志摩地域の県立高等学校の総学級数は令和19年度には現在の32学級から18~21学級となることが見込まれます。

このような状況の中、令和4年3月に策定された「県立高等学校 活性化計画」や当協議会でのこれまでの協議をふまえ、

- ① 15 年先に実現したい、子どもたちの多様なニーズに対応した学び や、伊勢志摩地域の担い手を育む教育
- ② ①の学びを実現するための具体的な県立高等学校の学科、学校の 規模や配置に関する考え方

について、ご意見を伺いたい。